

## 現計画の総合評価・重点取組

### ➤ 取り組むべき施策(大項目54)

	評価基準	総合評価 (項目)
S	「現状と課題」の課題解決のため、十分な取組が実施された	1
A	「現状と課題」の課題解決に向けた一定の取組が実施された	47
B	「現状と課題」の課題解決には不十分だが、部分的な取組を行った	6
C	「現状と課題」に対する取組は不十分であり、状況としても停滞している	0
—	評価できない	0

## ▶ 県民向け公開講座

令和4年度 忍び寄る「脳卒中」「心臓病」～命を守るこころがけ～

日時:令和5年1月21日(土)13:15～16:00

場所:埼玉会館 会場14人、Web57人(申込105人)

- I 「脳卒中と予防のための血圧管理」 脳神経内科・脳卒中内科 医師  
「脳を守るこころがけ」 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
- II 「心臓病(心不全)の原因 サイレントキラー高血圧」 循環器内科 医師  
「心不全と言われたら?～心臓を守る、日常生活での心がけ～」 慢性心不全看護認定看護師



令和5年度 脳卒中・心臓病 上手なお付き合い～発症後の生活や仕事との両立～

日時:令和5年12月9日(土)13:00～15:30

場所:ウエスタ川越 会場138人、Web58人、アーカイブ160回(2月末現在) (申込295人)

- I 「脳卒中脳卒中の病態と退院後の二次予防」 脳神経外科医師  
「脳卒中リハビリテーション」 リハビリテーション科医師
- II 「心臓病にかかったら日常生活はどう変わる?」 心臓内科医師  
「心臓リハビリテーション」 リハビリテーション科医師
- III 「就労支援の特徴」 医療福祉相談室相談員  
「ハローワークで行う両立支援」 ハローワーク 就職支援ナビゲーター



# 正しい知識の普及・啓発 2

その他

- 日本循環器協会「聴診で心臓に雑音があると云われた方へ」リーフレット配布(医師会へ依頼)
- ポスター・チラシの配布
- ライトアップ、彩の国だより、ラジオ、SNS等での普及啓発

聴診で  
**心臓に雑音**があると云われた方へ

1 心臓の雑音(心雑音)って何ですか?

心臓は全身に血液と酸素を供給するポンプの役割をしています。心臓の内側には右心房・右心室・左心房・左心室の4つの部屋に分かれ、各部屋の壁には弁があります。弁は血液が常に一方に流れるように働き、逆流を防ぐ役割を果たしています。健康な心音は、「ドクン」という音です。これは心臓の弁が閉まる時の音です。心雑音は、弁の異常が原因で起こります。聴診では健康な心音とは異なる「シュー」「ザー」「ドドド」といった音が聞こえてきます。

世界脳卒中デー  
**脳卒中**かもしれません

- 片方の手足・顔半分が麻痺、しびれ
- 突然の顔壊したことがないほげしい頭痛
- 力はあるのに立てない、歩けない、ふらふらする
- ろれつが回らない、言葉が出ない、人の言うことが理解できない
- 片方の目が見えない、モノが2つに見える、視野の半分が欠ける

すぐに**119番 救急車!**  
早い治療で後遺症の可能性も下がります

世界脳卒中デー  
**狭心症・心筋梗塞**かもしれません

- 胸・肩・背・あごの痛み
- 胸が絞られる症状
- 突然起こった胸の痛み、胸が押さえつけられ締め付けられるような症状

早めに受診を!  
すぐに治まらないようなら**119番 救急車!**  
早い治療が重要です

脳卒中・心臓病に関する相談窓口  
脳卒中・心臓病等総合支援センター  
(埼玉県立大学国際医療センター内)  
TEL.042-984-0608 受付時間/8:30~17:00 (日・祝日・年末年始除く)



世界脳卒中デーライトアップ @さいたまスーパーアリーナ

2022年10月  
**脳卒中月間**

脳卒中は、脳や心臓の血管が壊れたり詰まったりして発症する病気、命に危険を及ぼすだけでなく、特に脳卒中は重症の後遺症が残りやすく、**必要になるなど生活に支障を来すことがあります。**

脳卒中は、脳や心臓の血管が壊れたり詰まったりして発症する病気、命に危険を及ぼすだけでなく、特に脳卒中は重症の後遺症が残りやすく、必要になるなど生活に支障を来すことがあります。

X(旧Twitter)

気付けよう! 防ごう!  
**脳血管疾患・心疾患**

脳卒中 脳卒中治療は時間(Time)との勝負です。発症に気付いたら、すぐに医療機関を受診して下さい。

狭心症・心筋梗塞 胸痛や息苦しさ、肩や背中、腕の痛み、吐き気、めまい、大汗をかき、意識を失うなどの症状が現れたら、早めに医療機関に相談しましょう。

脳卒中・心臓病等総合支援センター  
埼玉県立大学国際医療センター内  
TEL.042-984-0608

日本循環器病協会リーフレット

公開講座のチラシの裏

彩の国だより 令和6年1月号

# 救急搬送体制の整備

資料2-3

令和6年3月1日現在

## ○埼玉県急性期脳卒中治療ネットワーク(SSN)参加医療機関 H30.1～

### 基幹病院

さいたま赤十字病院  
自治医大附属さいたま医療センター  
さいたま市立病院  
さいたま市民医療センター  
三愛病院  
彩の国東大宮メディカルセンター  
上尾中央総合病院  
さいたま岩槻病院  
新久喜総合病院  
東埼玉総合病院

済生会加須病院  
秀和総合病院  
春日部中央総合病院  
獨協医科大学埼玉医療センター  
越谷市立病院  
草加市立病院  
三郷中央総合病院  
三愛会総合病院  
埼玉医科大学国際医療センター  
埼玉石心会病院  
防衛医科大学校病院

所沢中央病院  
圏央所沢病院  
TMGあさか医療センター  
新座志木中央総合病院  
埼玉病院  
埼玉医科大学総合医療センター  
イムス三芳総合病院  
ふじみの救急病院  
東松山市立市民病院  
川口市立医療センター  
済生会川口総合病院

戸田中央総合病院  
深谷赤十字病院  
循環器・呼吸器病センター  
熊谷総合病院  
関東脳神経外科病院  
行田総合病院  
本庄脳神経外科・脊椎外科  
羽生総合病院

(以上、40医療機関)

### 連携病院

秋葉病院  
丸山記念総合病院  
埼玉脳神経外科病院  
北里大学メディカルセンター  
春日部市立医療センター  
所沢明生病院  
狭山中央病院  
入間川病院  
イムス富士見総合病院  
川口工業総合病院  
埼玉協同病院  
(以上、11医療機関)

## ○大動脈緊急症治療ネットワーク(SAN)参加医療機関 R4.4～

### 基幹病院A

さいたま赤十字病院  
自治医科大学附属さいたま医療センター  
さいたま市立病院  
上尾中央総合病院  
医療法人財団明理会春日部中央総合病院  
埼玉医科大学国際医療センター  
社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院  
独立病勢法人国立病院機構埼玉病院  
埼玉医科大学総合医療センター  
医療法人社団康幸会 かわぐち心臓呼吸器病院  
(以上、10医療機関)

### 基幹病院B

社会医療法人社団埼玉巨樹の会 新久喜総合病院  
獨協医科大学埼玉医療センター  
医療法人道心会埼玉東部循環器病院  
防衛医科大学校病院  
医療法人財団明理会イムス富士見総合病院  
川口市立医療センター  
埼玉県立循環器・呼吸器病センター  
(以上、7医療機関)

### 連携病院

北里メディカルセンター  
春日部市立医療センター  
越谷市立病院  
しらすきクリニック  
医療法人秀和会 秀和総合病院  
草加市立病院  
医療法人社団新座志木中央総合病院  
しらすき川越クリニック  
医療法人壮幸会行田総合病院  
医療法人徳洲会 羽生総合病院  
深谷赤十字病院  
埼玉県済生会川口病院  
(以上、12医療機関)



# 心臓病等の包括的な患者支援体制強化に向けた意見交換会

目的	脳卒中と心臓病等の包括的な患者支援体制強化に向け、今年度実施している脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業の取組を、来年度以降埼玉県内で展開していくための方策を検討する
参加者	1)埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会心疾患部会委員のうち、PSCコア認定病院及び県立病院に勤務する循環器内科医 3人(1人欠席) 2)厚労省「脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業」実施機関 心疾患分野責任者 2人
日時	令和5年7月26日(水) 19:00～20:50
方法	ハイブリッド(埼玉会館、ZOOM)
内容 と 結果	(1)脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業に関する説明 (2)啓発資材・患者教育資材の共有 総合支援センターのHPからダウンロードできるようにする (3)地域の中心となる施設間の連携 一次脳卒中センターコア認定病院を参考にする (4)日本循環器協会埼玉県支部によるデータ収集の紹介

# 心不全領域意見交換会

目的	心不全に関する意見交換を行うことにより、各地域や機関における取組を把握し、県内の心不全地域連携を進めるための方策を検討する
参加者	県内慢性心不全看護認定看護師 7人(11人中)
日時	令和6年1月24日(水) 18:00~19:30
方法	オンライン(ZOOM)
内容	(1)次期「埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画」 (2)各機関での取組状況 <ul style="list-style-type: none"><li>・心不全地域連携</li><li>・公開講座や患者教室などの企画</li><li>・病棟・外来間の連携や取組の工夫や苦勞、課題 など</li></ul> (3)心不全予防のための多職種連携 <ul style="list-style-type: none"><li>・県内の認定看護師の連携強化</li><li>・心不全療養指導士との協働</li></ul>
結果	・令和6年10月予定の心不全学会@埼玉での共同企画 ・慢性心不全看護認定看護師の活動の場を増やすための方策について今後も意見交換していく

# 北部保健医療圏・秩父保健医療圏心不全に関する連携研修会

目的	① 医療従事者の質向上による医療の質の均てん化 ② 医療機関同士の連携推進
対象	北部保健医療圏・秩父保健医療圏の内科、循環器内科を標榜する病院・診療所、特別養護老人ホーム、訪問看護ステーション、在宅医療地区拠点に勤務するスタッフ
日時	令和6年2月27日(火) 18:00~19:15
方法	オンライン(ZOOM)
講師	埼玉県立循環器・呼吸器病センター 緩和ケア認定看護師、慢性心不全看護認定看護師
内容	○心不全緩和ケアの動向や特徴 ○心不全患者のACP ○末期心不全患者の症状と苦痛緩和 ○心不全患者の在宅支援・課題
結果	参加機関 32 (病院・診療所・訪問看護ステーション・特別養護老人ホーム・居宅介護支援事業所・在宅医療拠点等)



## 心不全患者の緩和ケア

心不全に関する連携研修会

**2月27日(火)** 参加費無料 オンライン  
18時~19時15分

緩和ケアと聞くとがんの末期患者さんをイメージすることが多いと思いますが、がん患者さんに限定されるものではありません。

実際、人生の最終段階に緩和ケアを必要とする患者の疾患別割合は1位心血管疾患38.5%、2位がん34.0%とされています。(WHO, 2014)

心不全患者及び家族の苦痛へ介入し、QOL向上を図るアプローチである緩和ケアの基礎を学び、切れ目のない支援について考えます。

- 日時  
令和6年2月27日(火)  
18時~19時15分
- 開催方式  
オンライン開催  
(Zoomミーティング)
- 対象者  
北部・秩父保健医療圏に在任・在勤のメディカル・コメディカルスタッフ  
先着200名
- 申込期限  
2月20日(火)

- 内容  
・心不全緩和ケアの動向や特徴  
・心不全患者のACP  
・末期心不全患者の症状と苦痛緩和  
・心不全患者の在宅支援・課題 など
- 講師  
埼玉県立循環器・呼吸器病センター  
緩和ケア認定看護師  
大久保 敦子氏

\*令和5年12月20日に埼玉県立循環器・呼吸器病センターで実施された地域公開研修「循環器疾患患者の緩和ケア」と一部内容が重複します。

[https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=66266](https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=66266)

➢ 申込フォーム(上記URL又は右のQRコード)からお申込みください。  
➢ 2月22日(木)を目途に、申込フォームに入力いただいたメールアドレス宛にzoom参加のためのURLをお送りいたします。



埼玉県ネットワーク「あいちまごころネット」

問合せ 埼玉県保健医療部疾病対策課  
 総務・疾病対策担当 藤塚・松山  
 電話 048-830-3598  
 E-mail a3590-05@pref.saitama.lg.jp